

平成 30 年 1 月 吉日

平成 29 年度日臨技精度管理調査
参 加 施 設 各 位

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
精度管理調査 臨床化学WG

「平成 29 年度精度管理調査」施設別報告書についてのお詫びと訂正

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は当会精度管理調査にご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。
さて、「平成 29 年度精度管理調査」における、総ビリルビン、直接ビリルビン
項目につきまして、更なる詳細な解析を行った結果、評価設定を下記の通り訂
正させていただきます。関係者の皆様にご迷惑をおかけいたしましたこと、深
くお詫び申し上げます。

謹白

記

総ビリルビン (試料 12)

試料	区分	誤			正		
		評価 A 下限～上限	評価 B 下限～上限	評価 C 下限～上限	評価 A 下限～上限	評価 B 下限～上限	評価 C 下限～上限
試料 12	酵素法	5.3～6.0		5.2～6.1	5.1～6.0		5.0～6.1
試料 12	バナジン酸法	5.0～5.7		4.9～5.8	4.8～5.7		4.7～5.8
試料 12	亜硝酸法	5.5～6.1		5.3～6.3	5.3～6.1		5.1～6.3
試料 12	ジアゾ法	5.2～5.8		5.0～6.0	5.0～5.8		4.8～6.0

直接ビリルビン（試料 12）

試料	区分	誤			正		
		評価 A 下限～上限	評価 B 下限～上限	評価 C 下限～上限	評価 A 下限～上限	評価 B 下限～上限	評価 C 下限～上限
試料 12	酵素法 1	1.7～2.0	1.6～2.1	1.5～2.2	評価対象外		
試料 12	酵素法 2	0.9～1.2	0.8～1.3	0.7～1.4	評価対象外		
試料 12	バナジン酸法	1.6～1.9	1.5～2.0	1.4～2.1	評価対象外		
試料 12	ジアゾ法	0.8～1.1	0.7～1.2	0.6～1.3	評価対象外		